

1. はじめに

旅に出るとき、旅先での食事などは現地に着いてから調べるといふことがあります。しかし、インターネット上ではそのような情報は膨大に存在するため、それを元に行先を決定するのは非常に困難です。そこで私達は旅先で気軽に情報収集できる旅案内システム「すれちがいステーション」を開発しました。

2. システムの概要

本システムはBluetoothを利用し、携帯端末(電話)、およびスポット用端末(店舗等に設置)とすれちがい通信を行い旅の情報交換を行うシステムです。

街中を歩くだけで他人の旅情報を取得できるので、旅情報を調べるという手間を省くことができます。

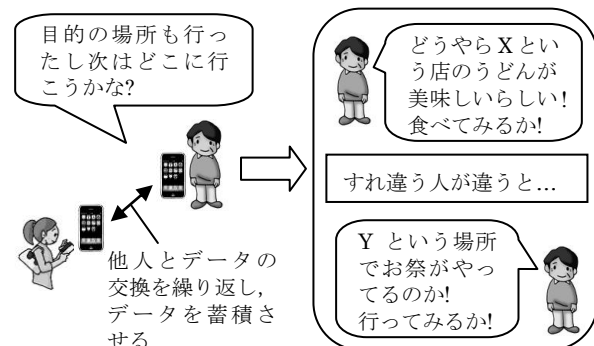


図1 システムの概要

3. 配信データについて

店舗からは図2のようなフォーマットの「スポット情報」が配信されます。これにユーザがレビュー、又は写真の添付を行いセーブボタンを押すとユーザ間で交換する「すれちがいデータ」として登録されます。



図2 配信されるスポット情報

3. システムの使用方法

3.1 携帯端末ソフトウェアの使用方法

①初期設定

初期設定はユーザの名前、プロフィールを設定するだけです。また twitter, mixi のアカウントを設定し

ておくとしれちがいデータを登録する際にその内容を twitter, mixi に書き込むことができ、自分の旅の記録を友達などに伝えることができます。

②すれちがいデータの交換

他人とすれ違った際に自分自身のすれちがいデータだけでなく、携帯端末に保存されているすれ違った人のすれちがいデータも同時に送信します。

③すれちがいデータの閲覧

受信したデータは「見る、食べる、楽しむ」というカテゴリ別にランキング付けされます。また、すれ違った人の個別のすれちがいデータの閲覧、自分の登録したすれちがいデータの閲覧も可能です。



ランキングからユーザのコメントが掲載されているスポットの詳細画面を見ることが可能

図3 ランキング、スポットの詳細の表示

3.2 スポット用端末ソフトウェアの使用方法

①初期設定

スポット用端末では、スポット名・スポットからのコメント等の配信したい情報について設定します。

②データ配信

スポット用端末はスポット情報配信機能とは別に画像のスライドショー機能が実装されています。したがって店舗の入り口に配置し、メニューなどの画像を表示させながら、データを配信することができ、店舗の宣伝にも役に立ちます。



図4 スポット用端末の例

4. おわりに

「すれちがいステーション」を利用することによって、スポット・旅人両方にとっていままでにない旅のスタイルを実現することができます。このシステムが皆さんの旅の行き先のサポートになれば幸いです。